

照会先:厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部  
企画課 課長補佐 泉(内線 3019 )  
障害福祉専門官 石渡(内線 3013 )  
精神保健福祉課課長補佐 田中(内線 3069 )  
代 表: 03 - 5253 - 1111  
直 通: 03 - 3595 - 2389 (企画課)  
03 - 3501 - 4864 (精神保健福祉課)

## 障害者の生活状況に関する調査結果の概要

### 1 . 調査の目的

障害者の生活実態を、障害年金の受給状況も含め、就労、経済状況並びに生活上の不安等の側面から明らかにすることを目的とする。

### 2 . 調査の対象

(身体障害)

国立身体障害者リハビリテーションセンター等の国立身体障害者更生援護施設修了者のうち、障害年金を受給していないと推定される20歳以上の者。 有効回答数:557名

(精神障害)

精神病床を有する病院、精神科外来を行っている病院・診療所からランダムに抽出した入院・通院中の精神障害者及び全国精神障害者社会復帰施設協会に加盟している入所型全施設の入所者のうち、障害年金受給対象となりうる疾病を有し、社会生活に一定以上の制限を受ける20歳以上の者。 有効回答数:13,429名 (うち通院している者3,594名)

### 3 . 調査の方法

身体障害、精神障害とも、無記名式アンケートによる郵送調査を行い、回答を得た。(精神障害については、主治医に対する調査も実施。)

なお、この調査結果は、身体障害については「所得等の面からみた障害者の生活実態に関する調査研究」(主任研究者: 栃本一三郎上智大学教授)に、精神障害については「精神障害者社会復帰サービスニーズ等調査」(委託先: 社団法人日本精神科病院協会)に基づいている。

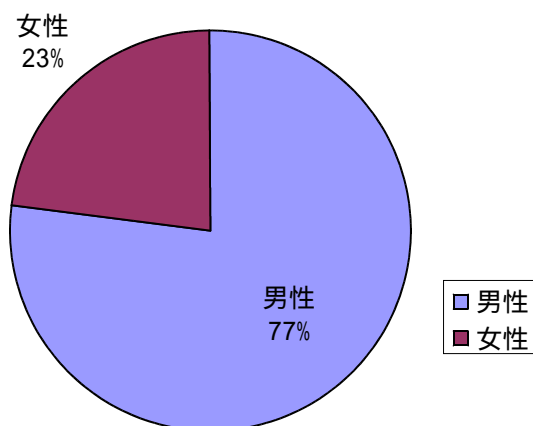
#### 4. 主な調査結果

以下の分析において、「年金有」「年金無」とは、原則として障害に起因する公的年金の受給の有無を意味し、「年金無」には7、10ページのとおり、障害程度が比較的軽いため受給資格がない者等も含んでいる。また、原則として無回答の者を除いて分析しているため、各項目の合計者数は必ずしも一致しない。

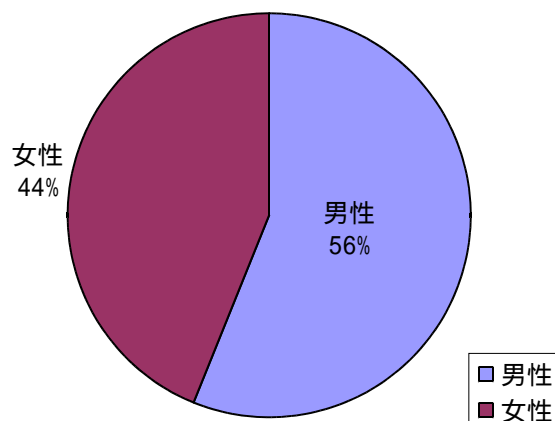
##### 1 性別

	男性	女性	合計
身体障害	419	125	544
	77.0%	23.0%	100.0%
精神障害	7,465	5,854	13,319
	56.0%	44.0%	100.0%

[身体障害]性別



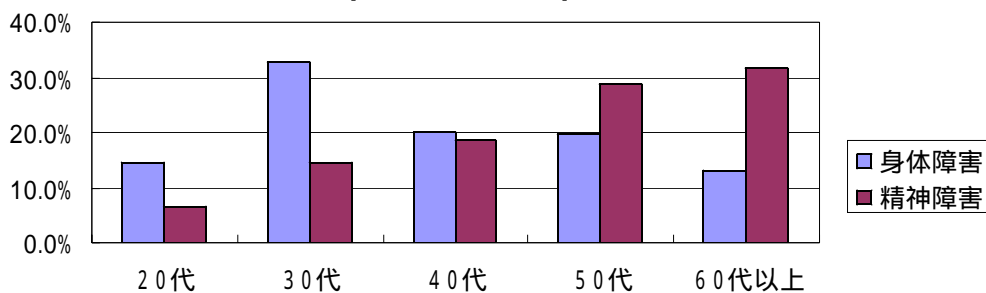
[精神障害]性別



##### 2 年齢階層

	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
身体障害	78	178	108	106	71	541
	14.4%	32.9%	20.0%	19.6%	13.1%	100.0%
精神障害	866	1,949	2,497	3,856	4,261	13,429
	6.4%	14.5%	18.6%	28.7%	31.7%	100.0%

[身体・精神障害]年齢

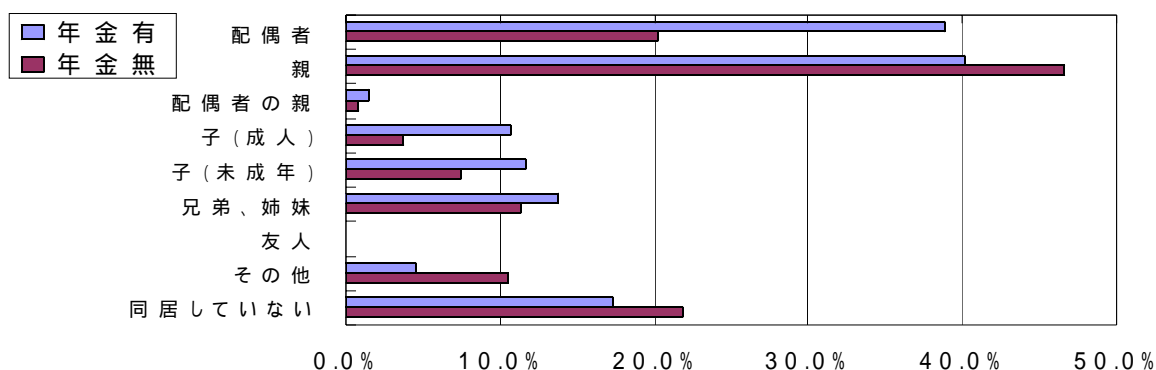


以下の分析では、「精神障害」は通院患者に限る。

### 3 居住に関すること

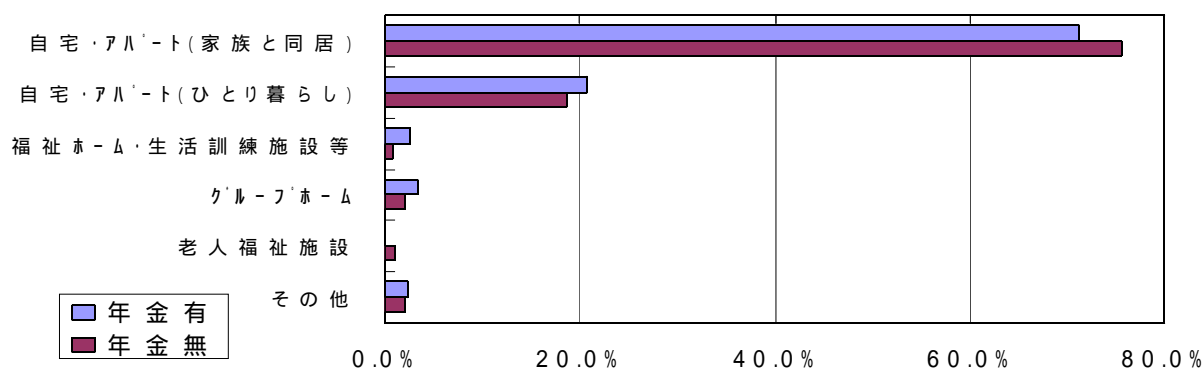
	配偶者	親	配偶者の親	子(成人)	子(未成年)	兄弟、姉妹	友人	その他	同居していない	対象人数
年金有	159	165	6	44	48	56	1	19	71	410
	38.8%	40.2%	1.5%	10.7%	11.7%	13.7%	0.2%	4.6%	17.3%	
年金無	27	62	1	5	10	15	0	14	29	133
	20.3%	46.6%	0.8%	3.8%	7.5%	11.3%	0.0%	10.5%	21.8%	

[身体障害]同居者の状況(複数回答)



	自宅・アパート(家族と同居)	自宅・アパート(ひとり暮らし)	アパート等新たに借りる(ひとり暮らし)	福祉ホーム・生活訓練施設等	グループホーム	老人福祉施設	その他	わからない	合計
年金有	965	279	-	35	45	0	31	-	1,355
	71.2%	20.6%	-	2.6%	3.3%	0.0%	2.3%	-	100.0%
年金無	1,664	412	-	16	46	21	45	-	2,204
	75.5%	18.7%	-	0.7%	2.1%	1.0%	2.0%	-	100.0%

[精神障害]居住場所

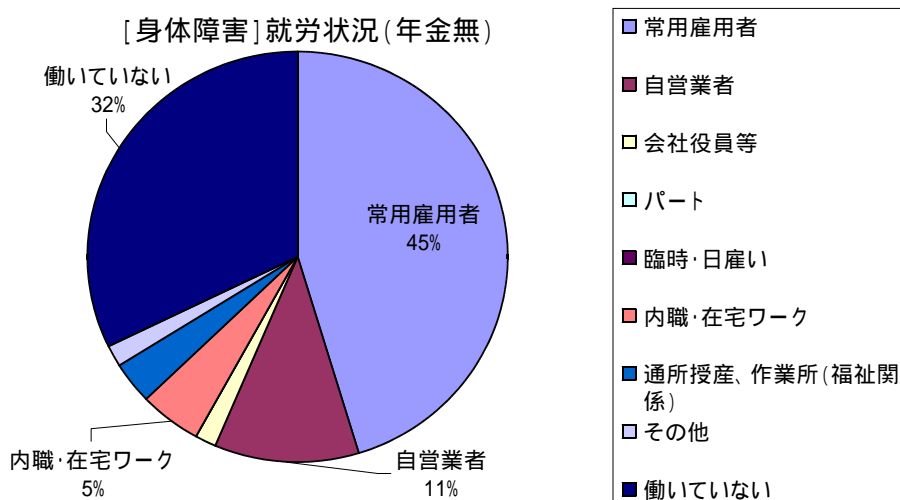
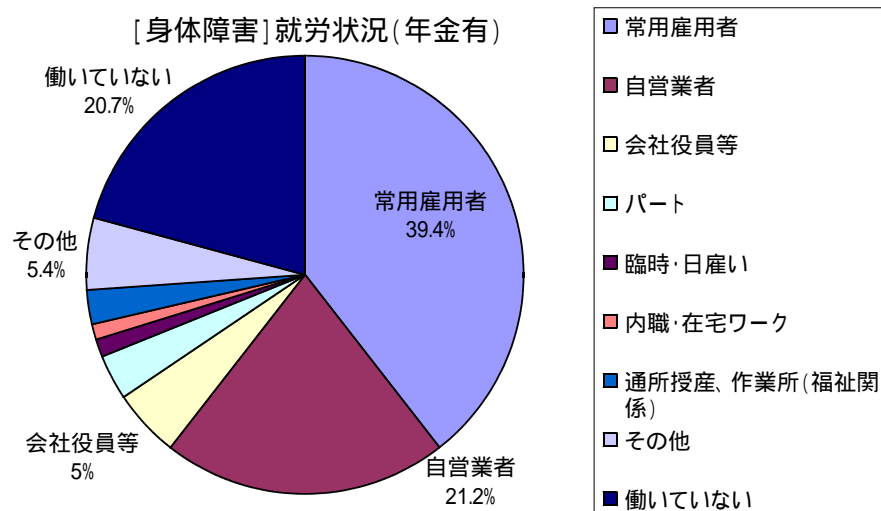


#### 4 就労に関すること

##### (身体障害)就労状況

	常用雇 用者	自営業 者	会社役 員等	パート	臨時・ 日雇い	内職・ 在宅ワ ーク	通所授 産、作 業所(福 祉関係)	その他	働いて いない	合計
年金有	80	43	10	7	3	2	5	11	42	203
	39.4%	21.2%	4.9%	3.4%	1.5%	1.0%	2.5%	5.4%	20.7%	100.0%
年金無	28	7	1	0	0	3	2	1	20	62
	45.2%	11.3%	1.6%	0.0%	0.0%	4.8%	3.2%	1.6%	32.3%	100.0%

本人が生計中心者である者(全体の51.6%)を調査対象とした。



(精神障害)  
(1) 就労の状況

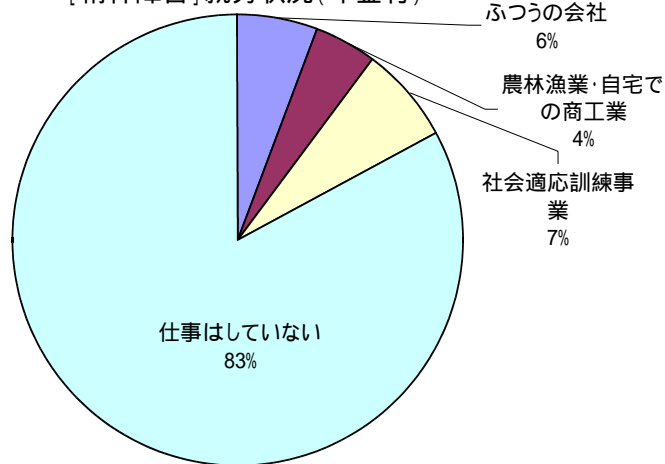
	ふつうの会社で 仕事をしている (していた)	農林漁業・自宅 での商工業	社会適応訓 練事業	仕事はしていない	合計
年金有	78 5.8%	59 4.4%	93 7.0%	1,105 82.8%	1,335 100.0%
年金無	326 14.9%	119 5.4%	50 2.3%	1,695 77.4%	2,190 100.0%

(2) 就労形態

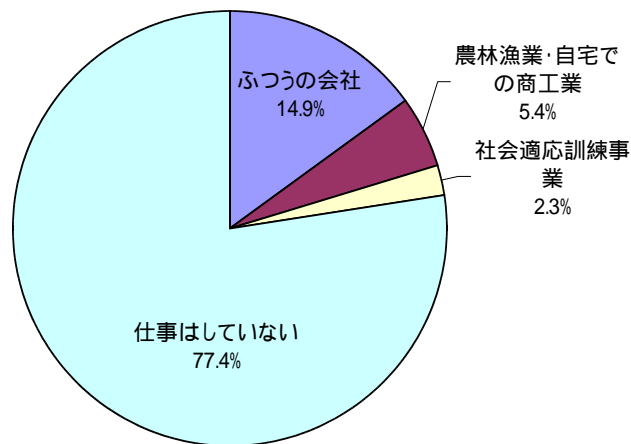


	自営業主 として	家族従事 者として	会社・団 体の役員 として	フルタイ ムの雇用 労働者	パート・アル バイト	内職	その他	合計
年金有	21 16.2%	27 20.8%	4 3.1%	11 8.5%	60 46.2%	2 1.5%	5 3.8%	130 100.0%
年金無	50 11.5%	71 16.4%	42 9.7%	111 25.6%	125 28.9%	10 2.3%	24 5.5%	433 100.0%

[精神障害] 就労状況 (年金有)



[精神障害] 就労状況 (年金無)



## 5 経済に関すること

(身体障害)

(1) 本人年収の分布(過去3年間累積)

	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満
年金有	62 5.8%	190 17.7%	171 16.0%	153 14.3%	101 9.4%	76 7.1%	69 6.4%
年金無	129 37.9%	41 12.1%	16 4.7%	39 11.5%	27 7.9%	19 5.6%	27 7.9%

	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500～600万円未満	600～700万円未満	700～800万円未満	800～900万円未満
年金有	77 7.2%	46 4.3%	36 3.4%	25 2.3%	30 2.8%	10 0.9%	6 0.6%
年金無	8 2.4%	8 2.4%	6 1.8%	5 1.5%	3 0.9%	6 1.8%	6 1.8%

	900～1000万円未満	1000万円以上	合計
年金有	8 0.7%	11 1.0%	1071 100.0%
年金無	0 0.0%	0 0.0%	340 100.0%

(2) 世帯の家計中心者

	障害者本人	障害者の親	配偶者	配偶者の親	子	兄弟、姉妹の関連家族	その他	合計
年金有	209 52.4%	125 31.3%	45 11.3%	3 0.8%	3 0.8%	9 2.3%	5 1.3%	399 100.0%
年金無	63 49.2%	52 40.6%	8 6.3%	1 0.8%	0 0.0%	2 1.6%	2 1.6%	128 100.0%

(3) 経済維持の方法(複数回答)

	自立した生計で暮らしを維持	家族などのサポートにより維持	生活保護を受給	その他	対象人数
年金有	173 43.4%	212 53.1%	11 2.8%	63 15.8%	399 100.0%
年金無	41 32.0%	78 60.9%	11 8.6%	13 10.2%	128 100.0%



(4) 家族がいなくなった場合の経済基盤について(複数回答)

	自分の貯蓄や年金	就業して自立したい	友人・知人に支えてもらう	生活保護を受ける	その他	対象人数
年金有	84 70.6%	38 31.9%	0 0.0%	12 10.1%	5 4.2%	116
年金無	15 31.9%	18 38.3%	1 2.1%	13 27.7%	3 6.4%	46